

一般社団法人福島県卓球協会県大会組合せ規約

1. 目的：本規約は 福島県卓球協会が主催、もしくは主管する下記該当大会の県大会において、各種目のそれぞれのシード作成・組合せにおいて 公平かつ厳正に行なわれるためにある。
2. 該当大会：
 - 2-1 福島県総合体育大会卓球競技 成年男女シングルス
 - 2-2 福島県卓球選手権大会 一般男女シングルス
 - 2-3 福島県卓球選手権大会 男女ダブルス
 - 2-4 福島県卓球選手権大会 混合ダブルス
 - 2-5 福島県小学校・中学校学年別卓球選手権大会 男女シングルス
 - 2-6 福島県卓球選手権大会 カデット男女シングルス
 - 2-7 福島県卓球選手権大会 ホープス・カブ・バンビ男女シングルス
 - 2-8 福島県卓球選手権大会 カデット男女ダブルス
3. 組み合わせ会議メンバー
組み合わせ会議は 県卓球協会理事長・事務局長・強化普及委員会執行部代表・高体連委員長・各地区理事長を持って行なわれる。当該メンバーが欠席の場合は代理可能な者の代理出席、もしくは出席者への委任ができる。
4. 考慮する大会名： 組合せ作成にあたっては、前年度同大会、1年以内の東北総体男女選考会、福島県総体成年男女シングルス(成年一部シングルス,少年シングルス)、福島県選手権大会の成績を考慮し、各種目ともシードの参考とする。
カデット以下については、前年度同大会、1年以内の中体連、学年別、選手権大会(カデットの部、ホープス・カブ・バンビの部)の成績を考慮し、各種目ともシードの参考とする。
5. シードの考え方：
シード作成における基本的な考え方は 次の通りとする。
[東北総体選考会][福島県総合体育大会]
 - ① 前年度同大会 (A)1位=>直近県大会 (B)1位=>別県大会 (C)1位=>(A)2位=>(B)2位=>(C)2位=>(A)3位=>(B)3位=>(C)3位=>(A)5位=>(B)5位=>(C)5位 とする。
 - ② 3位の2名,5位の4名は 同格と見なし抽選とするが、地区や所属チームは考慮する。
 - ③ 過去一年以内に参加していない選手で明らかに実力がある選手については 組合せ会議の中で検討し考慮する。
 - ④ 小学生・中学生・高校生において 全国大会等で活躍が顕著であり シード化されても申し分ない選手の申込地区並びに 所属チームは考慮するが、選手の出身校や出身クラブ、親子・兄弟などは 考慮しないものとする。
[福島県選手権大会]
 - ① 前年度同大会 (A)1位~4位=>直近県大会 (B)1位=>別県大会 (C)1位=>(B)2位=>(C)2位=>(B)3位=>(C)3位=>(A)5位=>福島県総体少年の部 1位~4位=>(B)5位=>(C)5位 とする。
 - ② 3位の2名,5位の4名は 同格と見なし抽選とするが、地区や所属チームは考慮する。
 - ③ 過去一年以内に福島県内の大会に参加していない選手で明らかに実力がある選手

については 組合せ会議の中で検討し考慮する。

④ 小学生・中学生・高校生において 全国大会等で活躍が顕著であり シード化されても申し分ない選手は 組合せ会議の中で検討し考慮する。

⑤ シード選手の申込地区並びに 所属チームは考慮するが、選手の出身校や出身クラブ、親子・兄弟などは 考慮しないものとする。

[福島県小学生・中学生学年別大会]

① 前年度同大会 (A)1位=>直近県大会 (B)1位=>別県大会 (C)1位=>(A)2位=>(B)2位=>(C)2位=>(A)3位=>(B)3位=>(C)3位=>(A)5位=>(B)5位=>(C)5位 とする。

② 3位の2名,5位の4名は 同格と見なし抽選とするが、地区や所属チームは考慮する。

③ 過去一年以内に参加していない選手で明らかに実力がある選手については 組合せ会議の中で検討し考慮する。

④ 各支部大会の結果を考慮する。

⑤ 福島県小中高校生卓球競技選抜強化リーグ大会のランクを考慮する。

[福島県選手権大会カデットの部]

① 前年度同大会 (A)1位=>直近県大会 (B)1位=>別県大会 (C)1位=>(A)2位=>(B)2位=>(C)2位=>(A)3位=>(B)3位=>(C)3位=>(A)5位=>(B)5位=>(C)5位 とする。

② 3位の2名,5位の4名は 同格と見なし抽選とするが、地区や所属チームは考慮する。

③ 過去一年以内に参加していない選手で明らかに実力がある選手については 組合せ会議の中で検討し考慮する。

④ 各支部大会の結果を考慮する。

⑤ 福島県小中高校生卓球競技選抜強化リーグ大会のランクを考慮する。

6. 個人戦のシード順は次の通りとする。但し、大会名の後ろの数字は各大会ランキング順位である。

尚、過去一年以内に参加していない選手で明らかに実力がある選手については 組合せ会議の中で検討し考慮する。

また、小学生・中学生・高校生において 全国大会等で活躍が顕著であり シード化されても申し分ない選手は 組合せ会議の中で検討し考慮する。

(A) シングルス

(1) 東北総体選考会

- ①選考会 1
- ②全日本 1
- ③県総体 1
- ④選考会 2
- ⑤全日本 2
- ⑥県総体 2
- ⑦選考会 3,4
- ⑧全日本 3,4
- ⑨県総体 3,4
- ⑩選考会 5~8
- ⑪全日本 5~8
- ⑫県総体 5~8

(2) 福島県総体卓球競技

- ①県総体 1

- ②選考会 1
- ③全日本 1
- ④県総体 2
- ⑤選考会 2
- ⑥全日本 2
- ⑦県総体 3, 4
- ⑧選考会 3, 4
- ⑨全日本 3, 4
- ⑩県総体 5～8
- ⑪選考会 5～8
- ⑫全日本 5～8

(3) 福島県卓球選手権大会 (全日本予選大会)

- ①全日本 1～4
- ②県総体 1
- ③選考会 1
- ④県総体 2
- ⑤選考会 2
- ⑥県総体 3, 4
- ⑦選考会 3, 4
- ⑧全日本 5～8
- ⑨県総体少年の部ベスト4
- ⑩県総体 5～8
- ⑪選考会 5～8

(4) 福島県小学生・中学生学年別卓球選手権大会

- ①学年別 1
 - ②カデット 1
 - ③中体連 1
 - ④学年別 2
 - ⑤カデット 2
 - ⑥中体連 2
 - ⑦学年別 3, 4
 - ⑧カデット 3, 4
 - ⑨中体連 3, 4
 - ⑩学年別 5～8
 - ⑪カデット 5～8
 - ⑫中体連 5～8
 - ⑬各支部大会 ベスト4
 - ⑭強化リーグ 60以内
- ※小学生の部は③, ⑥, ⑨, ⑫, ⑬は除く

(5) 福島県卓球選手権大会 (カデットの部)

- ①同大会 1
- ②中体連 1
- ③学年別 1
- ④同大会 2
- ⑤中体連 2
- ⑥学年別 2
- ⑦同大会 3, 4

- ⑧中体連 3, 4
- ⑨学年別 3, 4
- ⑩同年度ホープスの部 ベスト4または小学生強化リーグの成績上位4名
(但し、小学生同士がベスト4で対戦することのないように考慮する)
- ⑪同大会 5～8
- ⑫中体連 5～8
- ⑬学年別 5～8
- ⑭各支部大会 ベスト4
- ⑮強化リーグ 60以内

(6) 福島県卓球選手権大会 (ホープス・カブ・バンビの部)

- ①同大会 1
- ②学年別 1
- ③同大会 2
- ④学年別 2
- ⑤同大会 3, 4
- ⑥学年別 3, 4
- ⑦同大会 5～8
- ⑧学年別 5～8
- ⑨各支部大会 ベスト4
- ⑩小学生強化リーグ成績上位者

(B) 男・女ダブルス

(1) 福島県卓球選手権大会 (全日本予選大会)

- ①全日本 1
- ②全日本 2
- ③全日本 3, 4
- ④全日本 5～8
- ⑤前年度全日本同種目のベスト8までの組でペア崩れの一方が残っている場合、そのペアをシードとする。
- ⑥同大会シングルスシード①～⑩の選手同士で組むペア
複数組いる場合はランキング順位を加えて小さい組を上位とする。
加えるランキングは ベスト4は"3", ベスト8は"5"とする。
- ⑦各地区の申込上位2組はできる限りシードに入れる。

(2) 福島県卓球選手権大会 (カデットの部)

- ①同大会 1
- ②同大会 2
- ③同大会 3, 4
- ④同大会 5～8
- ⑤前年度同大会のベスト8までの組でペア崩れの一方が残っている場合、そのペアをシードとする。
- ⑥同大会シングルスシード①～⑩の選手同士で組むペア
複数組いる場合はランキング順位を加えて小さい組を上位とする。
加えるランキングは ベスト4は"3", ベスト8は"5"とする。
- ⑦小中高強化リーグのランク60位以内の選手同士で組むペア
- ⑧各地区予選の上位2組はできる限りシードに入れる。

(C) 混合ダブルス

- ①全日本 1

- ②全日本 2
- ③全日本 3, 4
- ④全日本 5～8
- ⑤前年度全日本同種目のベスト 8 までの組でペア崩れの一方が残っている場合、そのペアをシードとする。
- ⑥同大会シングルスシード①～⑩の選手同士で組むペア
複数組いる場合はランキング順位を加えて小さい組を上位とする。
加えるランキングは ベスト 4 は"3", ベスト 8 は"5"とする。
- ⑦各地区の申込上位 2 組はできる限りシードに入れる。

7. シード間の考慮について

- ①全国大会推薦出場者(以下スーパーシード)は、シングルスベスト 4 が出た時点から試合を開始する。スーパーシードのランク順にシード順を決定する。県シード選手よりも上位とする。
- ②ベスト 4 決定戦にあたる場合は、同じ所属の場合のみ考慮し、抽選を行ない入れ替える。
- ③ベスト 8 決定戦にあたる場合は、同地区の場合のみ考慮し、抽選を行ない入れ替える。但し、地区により参加者数に偏りがある場合は ベスト 16 とする場合がある。

8. 地区と所属の考え方

- ① 大学生の場合、申込地区よりも 同所属を優先する。その際、地区はできる範囲で考慮する。
- ② 他地区にまたがるチームの場合、地区よりも所属チームを優先する。その際、地区はできる範囲で考慮する。

【改廃履歴】

平成 25 年 1 月 19 日 新規制定

令和 6 年 4 月 1 日 一部追記